

NPO 法人 ニューマン理論・研究・実践研究会

Newman Praxis Study Group

第3回 ニューマンプラクシス学習会

～意味ある出来事についての対話に踏み込めない
ナースたちへのヒント～

2018年2月18日(日) 10:00 ～ 16:00

神奈川県立がんセンター 管理医局棟5階 講堂

- | | | |
|-------------|-------------------|---|
| 9:30～ | 受け付け開始 | |
| 9:55 | 会場案内 | |
| 10:00 | 開会の辞 | 教育担当理事 鈴木貴美 |
| 10:05～10:10 | 理事長挨拶 | 理事長 遠藤恵美子 |
| 10:10～10:25 | 第1回・2回学習会のフィードバック | 三浦里織・三次真理 |
| 10:25～10:30 | 今回の学習会のねらいについて | 教育担当理事 大政智枝 |
| 10:30～11:20 | 事例提供 I | 神奈川県立がんセンター
石井あかね、佐藤裕子、宮原知子
「幼い子を遺す覚悟をした若い母親の決断の過程を共に歩んだナースの気づき
～プライマリーナース / 緩和ケアチームナースそれぞれの立場から～」 |
| 11:20～12:10 | 事例提供 II | 北里大学病院 小沢 香
「M.ニューマン理論に基づく‘生活習慣立て直し’を支援する看護師の学習会に参画したことでの学び ～自己のパターンへの気づきと患者の見方・捉え方の変化に焦点をあてて～」 |
| 12:10～13:10 | 昼食 | |
| 13:10～14:00 | 事例提供 III | 神奈川県立がんセンター 佐藤陽子
「終末期患者との意味深い対話—その「意味」について考える」 |
| 14:00～14:15 | 休憩 (15分) | |
| 14:15～15:10 | みんなで気づきの共有 (55分) | (グループ討議)
「自分に対する気づきと明日からの一歩」 |
| 15:10～15:40 | 全体共有 (30分) | 大政智枝 |
| 15:40～15:45 | 閉会の辞 | 大政智枝 |
| 15:45～16:00 | 次回予告、ジャーナルの記入後解散 | |

【参加者へのご案内】

○会場までのアクセス <http://kcch.kanagawa-pho.jp/>

神奈川県立がんセンター 〒241-8515 横浜市旭区中尾2-3-2

会場：管理・医局
棟5階 講堂

管理・研究棟 5F 講堂（当日、病院棟1階防災センターで場所をお尋ねください。また、敷地内に案内を掲示します）



<交通機関>

相模鉄道線 二俣川駅北口から相鉄バス
「運転試験場循環」線
「ライトセンター前」下車（所要約5分）
または徒歩15分程度

- ★会場にお越しの際は、公共交通機関をご利用ください
- ★近隣には食堂や売店がございませんので、各自昼食をご準備ください

二俣川駅

○申し込み方法

- ・参加希望の方は、ホームページ(<http://www.newmanpraxis.gr.jp/>)からお申し込み下さい。申し込み締め切り日：2月10日（土）
会場の都合上、定員50名になり次第、締め切らせていただきます。

○参加費

会員 2500円、非会員 3000円。参加費は、当日会場にてお支払いください。

○その他

- ・当日の会場にて、「NPO 法人ニューマン理論・研究・実践研究会」への入会受け付けさせていただきます。入会をご希望の方は、当日受付でお申し出ください。
参加費を、会員金額とさせていただきます。
- ・ご住所、ご所属先、Email アドレスの変更のある方は、事務局までご連絡ください。
(事務局：hecoffice2016@yahoo.co.jp)

NPO 法人 ニューマン理論・研究・実践研究会 理事長：遠藤恵美

子